

## 平成20年度主要試験研究成果一覧

NO	課題名	分類
1	(琵琶湖の水質・生態系保全に配慮した特色ある農林水産技術の開発)	
1	琵琶湖北湖中央における湖水温とD O量の変化	④
2	ビワマス受精卵のふ化および浮上におよぼす水温の影響	①
3	産卵前の高水温がアユの産卵と卵質におよぼす影響	③
4	琵琶湖産アユにおける漁獲サイズの変動要因	③
5	水位変動と産卵状況からみた各水域のホンモロコ再生産拠点としての評価	④
6	伊庭内湖におけるホンモロコ稚魚の出現とその後の移動	③
7	ホンモロコ20mm種苗の沿岸域と河口域への放流効果の比較	④
8	水田を活用したニゴロブナ種苗生産におけるふ化仔魚放養密度の検討	①
9	水温と給餌濃度の違いによるセタシジミD型仔貝の成長	③
10	泥質の違いがセタシジミ仔稚貝の生残におよぼす影響	③
11	南湖湖底穴における無酸素層の形成と漁場環境への影響	④
12	成長・生残モデルによるビワマス資源量の検討	④
13	犬上川上流に放流したアマゴ種苗の放流効果	①
14	造成ヨシ帯におけるヤナギとマコモの植栽技術開発とコイ科魚類の利用状況	①
15	樋門の設置による早崎ビオトープの魚類相の変化	④
16	モデル内湖における電気ショッカーボートを用いた外来魚駆除と魚類相の変化	④
17	遮光型カゴ網の外来魚出入状況把握試験	②
18	環境の異なる2水域における電気ショッカーボートの外来魚捕獲特性の評価 (消費者等の多様なニーズに応える高品質・高付加価値化技術の開発)	④
19	アユ冷水病に対する加温処理時の冷水病菌の生理特性と魚体内動態	②
20	湖産アユの発病特性と加温処理を利用した冷水病抗病性付与技術開発	①
21	オゾンマイクロバブルを用いたアユのギロダクチルス駆除	③

- ① 普及に移しうる成果
- ② 技術指導に参考となる成果
- ③ 研究及び技術開発に有効な成果
- ④ 行政施策等に反映しうる成果